

令和5年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	芸術	科目	音楽 I	2	学年・学科	1学年全学科
教科書	音楽之友社「ON！」		副教材	教育芸術社「高校生のための音楽研究ノート」		

学習目標	○音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。
学習方法	○【表現】・歌唱・発声や外国語の発音を練習し、曲の構造や背景を考えながら、自己のイメージを持って演奏します。 ・器楽・ハンドベル、ギター、キーボードの基本的な演奏法を学び、合奏にも取り組みます。 ・創作・作曲の基本を学習し、岩手県作曲コンクールの課題に挑戦します。 ○【鑑賞】 諸外国の音楽や我が国の伝統音楽を鑑賞し、文化的・歴史的背景や他の芸術との関わりを考えます。

	評価の観点	学期	重み付け	割合	
				考查	考查以外
学習評価	a 知識・技能	前期中間	30%	0	30
		前期末	30%	0	30
		後期中間	30%	0	30
		後期末	30%	0	30
	b 思考・判断・表現	前期中間	35%	20	15
		前期末	35%	20	15
		後期中間	35%	20	15
		後期末	35%	20	15
	c 主体的に学習に取り組む態度(意欲)	前期中間	35%	20	15
		前期末	35%	20	15
		後期中間	35%	20	15
		後期末	35%	20	15

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期中間	【歌唱】 みんなで歌おう 歌い継ぎたい愛唱歌 ヨーロッパの歌	・基本的な発声法や呼吸法について学びます。 ・イタリア語とドイツ語の曲を演奏し、表現の違いを学びます。	○	○	○	a正しい発声、発音で歌うことができる。 bそれぞれの曲の特徴を考えながら演奏できる。 c主体的に取り組むことができる。	実技試験 小テスト 行動観察
	【器楽】 キーボードを使った鍵盤 楽器の基本的な奏法	・鍵盤楽器の基本的な指使いを学びます。 ・簡単なメロディーを演奏します。	○	○	○	a鍵盤楽器の基本的な奏法を理解できる。 b楽譜を正しく読み取り演奏できる。 c主体的に取り組むことができる。	
	【鑑賞】 世界の音楽	・諸外国の伝統的な音楽を聴き文化や歴史的背景を学びます。	○	○	○	a様々な音楽の特徴と文化的、歴史的背景について理解している。 b音楽の良さや美しさを味わって聴くことができる。 c諸外国の音楽に関心を持って鑑賞することができる。	

前期末	【歌唱】 ミュージカル	・物語の内容、登場人物の心情、曲想と歌詞の関わりなどを考えながら表現の工夫を学びます。	○	○	○	a 作品の内容や特徴を理解しながら演奏できる。 b 曲の美しさや特徴を捉えて表現できる。 c 作品に興味を持って取り組むことができる。	定期考査 実技試験 小テスト 行動観察
	【器楽】 ギター	・ギターの基本的な演奏法を学びます。 ・簡単なメロディーを演奏します。	○	○	○	a 楽器の基本的な奏法を理解し、演奏することができる。 b 楽器の特徴を知り、そのよさを生かして表現することができる。 c 運指や姿勢など、自分なりに演奏の表現の向上を図ることができる。	
	【鑑賞】 オペラ バレエ ミュージカル	・総合芸術としての劇音楽の歴史や音楽の役割を学びます。 ・音楽と劇と美術の融合を味わいながら鑑賞します。 ・オペラ・バレエ・ミュージカルそれぞれの特徴を学びます。	○	○	○	a 劇音楽の歴史や総合芸術における音楽の役割を理解することができる。 b それぞれの作品の特徴を味わいながら鑑賞することができる。 c 興味をもって鑑賞することができる。	
後期中間	【歌唱】 イタリア歌曲	・イタリア歌曲の特徴を考えながら演奏します。 ・曲の構成や歌詞の内容を考えながら、表現を工夫しながら演奏します。	○	○	○	a 言葉の特性とそれに応じた発声の関わりを理解し、曲にふさわしい表現ができる。 b 旋律と歌詞のかかわりについて考え、表現を創意工夫できる。 c 曲の雰囲気を考えながら主体的に取り組むことができる。	実技試験 小テスト 行動観察
	【器楽】 ハンドベル	・ハンドベルの基本的な奏法を学びます。 ・グループに分かれて合奏します。	○	○	○	a ハンドベルの奏法を理解し、演奏できる。 b 合奏の楽しさや美しさを感じながら演奏できる。 c 仲間と協力しながら演奏できる。	
	【鑑賞】 演奏形態のいろいろ	・独奏曲、交響曲、協奏曲を鑑賞します。 ・西洋音楽の歴史と様々な作曲家について学びます。	○	○	○	a それぞれの演奏形態や時代背景を理解できる。 b 作曲者の意図を感じながら鑑賞できる。 c 作品に関心を持ちながら鑑賞できる。	
後期末	【歌唱】 日本歌曲	・日本語の美しさを感じながら、歌詞の内容を理解し、表現を工夫しながら演奏します。	○	○	○	a 歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい発声で演奏できる。 b 日本語の美しさをどのように表現するか考えることができる。 c 作品の美しさを感じながら主体的に取り組むことができる。	定期考査 実技試験 作曲作品 小テスト 行動観察
	【創作】 簡単なメロディーの作曲	・岩手県作曲コンクールの課題に従って、24小節のメロディーを作曲します。	○	○	○	a 3部形式を理解できる。 b テーマの特徴を生かした旋律を創作できる。 c 主体的に取り組むことができる。	
	【鑑賞】 日本の伝統音楽	・日本音楽の歴史や伝統的な音楽、楽器について学びます。 ・時代や生活、文化などの背景を考えながら鑑賞します。	○	○	○	a 日本音楽の歴史や伝統音楽を理解できる。 b 日本音楽の特徴を感じ取ることができる。 c 興味、関心を持って鑑賞することができる。	